

広報

# おおの



# 7月号

平成23年(2011年) NO.791



- P 2 保健・医療・福祉サービス拠点施設愛称募集
- P 3 福井国体相撲会場に決定
- P 4 市民協働推進提案事業・  
越前おおの元気創造事業がスタート
- P 6 広域路線バス社会実験
- P 10 地上アナログ放送終了
- P 12 名水マラソン

## わんぱく相撲おおの場所

6月5日、エキサイト広場屋外相撲場で第23回わんぱく相撲おおの場所が開かれました。

今年のテーマ「自分への挑戦」～あきらめない心と思いやり～のとおり最後まであきらめない取組が繰り広げられました。

市ホームページ **携帯電話用サイト**  
<http://www.city.ono.fukui.jp/> <http://www.city.ono.fukui.jp/1/>



## 保健・医療・福祉サービス拠点施設 (新有終会館)



来年4月に有終会館が保健・医療・福祉サービス拠点施設として生まれ変わります。施設が末永く愛されるよう愛称を募集します。

これまでの有終会館の機能に加えて新たに次の5つのサービスを提供します。

### ⑤市民活動・交流支援

世代間交流やボランティア活動にこれまで以上に活用できるようにします

### ①保健・医療・福祉の総合窓口

市の健康増進課、社会福祉課、児童福祉課に社会福祉協議会の地域福祉部門などを加え、総合窓口として質の高いサービスを提供します

### ■募集する愛称は

使用する文字は、漢字、ひらがな、カタカナとし、自作で未発表のものとなります。また、他の著作権などに触れる場合は無効とします。

### ②健康支援

保健センターでは、一年を通して生活習慣病健診などをたくさんの方が受診できます

### ■応募方法

資格は問いません。同一人による応募は3点までとします。用紙に住所、氏名、年齢、電話番号、施設の愛称と簡単な説明を記載して投票箱または封書による郵送、Eメールのいずれかで応募してください。Eメールで応募の場合、件名を「有終会館愛称応募」としてください。

### ③子育て支援

義景保育園にある子育て支援センターが移転し、親子で気軽に遊べます。就学前の発達障害児を療育する児童デイサービスも実施します

### ④高齢者・障害者の生活支援

地域包括支援センターと障害者相談支援センターでは、専門職員が相談を受け付けます

用紙は、市役所(1階総合案内、社会福祉課、児童福祉課)和泉支所、保健センター、市社会福祉協議会、子育て支援センター、各公民館にあります。市ホームページからも入手できます。



# 新庁舎設計業者選定 公開ヒアリング開催

■受け付けと結果  
応募期間は7月1日(金)から31日(月)(消印有効)までです。結果は8月に市ホームページなどで公表します。

■記念品の贈呈

愛称が採用された人には、施設のオープンに合わせて記念品を贈呈します。同一の愛称の場合は、抽選で決定します。

■その他

決定した愛称についての著作権などは市に帰属しません。全ての応募用紙は返却しません。

応募者の個人情報、この用途以外の使用や外部への公表はしません。ただし、採用された愛称の応募者には、本人の同意の上、氏名などを公表します。

○応募先 庁舎整備課整備係  
☎06・11111内線4000  
Eメール chosyaseibi@city.fukui-ono.jp

市役所新庁舎の設計業者を選定するためのプレゼンテーションとヒアリングを公開で行います。傍聴を希望する人は、当日会場へ来てくださいます。事前の申し込みは不要ですが、人数に制限があります。

■選考はプロポーザル方式

建築工事の設計者を選ぶ方式です。技術力、経験、プロジェクトに臨む体制などを含めた技術提案書(プロポーザル)の提出を要請し、これを評価して設計者を選定します。

日時 7月14日(金)午後2時～4時(開場は1時30分)

場所 職業訓練センター

内容 次の項目について、あらかじめ提出された技術提案の説明(プレゼンテーション)を受け、審査委員によるヒアリングを行います。

①業務の実施方法について  
②特定のテーマに対する技術提案

・市にふさわしい庁舎のあり方

・市民が利用、活用しやすい庁舎

・防災機能の充実

・雪対策

・エネルギー対策と景観への配慮など

定員 50人(先着)

審査結果 後日、最優秀提案者と次点者の評価結果を市ホームページなどで公表します

その他 著作権法の規定により資料の配布はできません。また、撮影や録音、発言も遠慮ください

○ 庁舎整備課整備係  
☎06・11111内線4000

## 二巡目

# 福井国体・相撲会場に

6月3日、2018年福井国体の福井県準備委員会は第2回常任委員会で、13競技15種目の開催地を決定しました。

本市は、エキサイト広場が相撲競技の会場となりました。

前回の昭和43年福井国体では、相撲のほかソフトボール一般男子・女子と山岳の3種目の競技が本市で実施されました。

今回の決定は第1次で、残る27競技33種目の会場は、今後決まる予定となっています。



■前回福井国体の成功を伝える当時の市報

# 市民協働推進提案事業

## 越前おおの元気創造事業がスタート

第五次大野市総合計画の基  
本施策の一つ、「共に力を合わ  
せるふるさとづくり」を進める  
ため、今年度から実施する市  
民協働推進提案事業と越前お  
おの元気創造事業に採択され  
た取り組みを紹介します。

### 市民協働推進 提案事業

市とNPOなどの市民活動  
団体が協働し、市民サービ  
スの向上を目指します。市民協  
働推進委員会の審査を受け、  
2つの活動を採択しました。

#### 1 越前おおの寿応援人 力車

**提案団体** 越前こぶし組

**内容** 人力車による寿運行  
を行い、若者の結婚意識  
を高め、市内での結婚式  
の実施を進める。利用者  
には、大野産米2升と二両  
輪で一生（1升）一緒（1  
升）に歩みマスと刻印さ



寿運行の様子

れた升を贈呈し、末永い  
幸せを祈る。

**効果** 結婚意識の高揚に加  
えて、まちなかのにぎわ  
いが創出される。

**市の役割** 利用者が支払っ  
た費用を、「越前おおの  
ハッピープライダル応

援事業」の助成対象とする。  
**期間** 6月1日～平成24  
年3月31日

#### 2 亀山に桜を大野に元 気と夢を

**提案団体** おおの桜守の会

**内容** 近年、桜の老木化、

雪害や病害が目立つよう  
になってきている亀山公  
園を、桜の名所として次  
世代に残していくために、  
市民参加による桜の植樹  
を実施する。

**効果** 市民参加による植樹

を行うことで、市民の亀  
山への愛着が増し、次世  
代に引き継がれていく。  
また、下草を刈ること  
で、視界の確保が図られ、  
獣害や犯罪の防止効果も  
期待できる。

**市の役割** 市の亀山公園整  
備計画に合わせて植樹箇  
所を整地する。

**期間** 7月1日～平成24  
年3月20日



関成中学校生徒による桜の植樹活動

## 越前おおの 元氣創造事業

市民力・地域力をさらに向上させるため、築城430年祭事業で実施された自主事業のほか、市民が自ら企画する事業を支援します。提案のあった6つの事業全てを採択しました。

### 1 第3陣 越前おおの

”どんちゃん”祭

「ホルモン大野城の戦い」

【継続】

実施団体 越前おおの”どんちゃん”を愛でる会

内容 市内外のホルモン店

が結入テーションに集結し、料理の味を競う

期日 7月23日(土)～24日(日)

### 2 心灯（こころび）

【継続】

実施団体 心灯実行委員会

内容 六呂師高原を主会場に野外体験やライブ、屋

台村などを開催(実施済)

期日 6月5日(日)

### 3 昔懐かし「紙芝居市 民普及活動」事業

【継続】

実施団体 奥越紙芝居研究会

内容 奥越地方に伝わる民話や伝説、歴史上の偉人などを題材に創作紙芝居を製作し、実演すること

もに、DVDとして発表する。メイン企画として「夏休み親子かみしばい大会」を実施

期日 8月12日(土)（2回）

### 4 越前おおの手筒花火

【新規】

実施団体 大野青年会議所

内容 おおの城まつりを手筒花火で盛り上げる。手筒花火によるまちづくり

や取り扱いについての講演会も開催

期日 8月15日(日)

### 5 九頭竜川本支線河川 活用観光創造事業

【新規】

実施団体 市漁業協同組合

内容 奥越高原青少年自然の家と連携し、体験学習

に訪れる小・中学生、高校生を対象に渓流釣り体験を行い、本市の自然をアピールする

期間 6月1日(土)～9月30日(日)

### 6 ニューモラル講演会

【新規】

実施団体 福井大野モロロギー事務所

内容 ニ宮尊徳七代目子孫中桐万里子さんを講師に「育つ育てる親子の絆」

をテーマに講演会を開催し、知徳一体の教育の必要性をアピール

期日 7月1日(日)



昨年のとんちゃん祭表彰式の様子



今年の心灯野外ライブの様子

# 広域バス65歳以上の市内運賃が100円に

## 大野線・勝山大野線で 社会実験

高齢者がまちなかなどへ出掛ける機会を増やすため、市内の利用に限り広域路線バス大野線・勝山大野線の運賃を100円にして利用促進効果を検証します。割引の適用を受けるためには割引カードが必要で



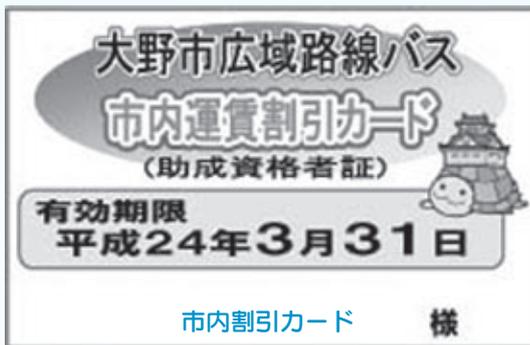
広域路線バスは、通院通学など日常生活に欠かすことのできない移動手段ですが、少子化などの影響で利用者は減

少傾向にあります。市は、広域路線バス事業者に補助して

いますが、利用者の減少に伴いその金額は年々増加しています。この機会に皆さんもバスをご利用ください。

## 割引カードの申請方法

次のものを市役所行政資料室に持参して申請してください。



### ① 印鑑

② 保険証などの身分証明書

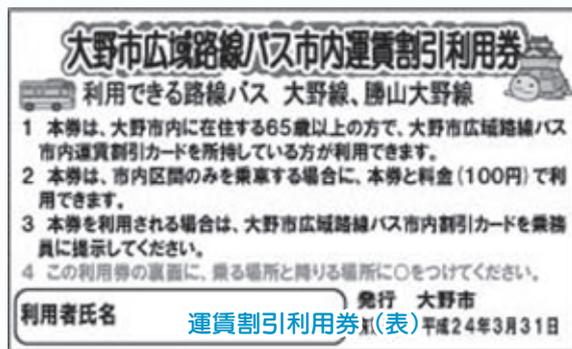
※注 代理人が申請する場合、代理人の印鑑が必要で、郵送による申請

も可能です

期間 7月1日(金)～平成24年3月31日(土)

対象路線と区間

大野線 ヱィオ〜下丁・坂戸  
勝山大野線 ヱィオ〜土布子



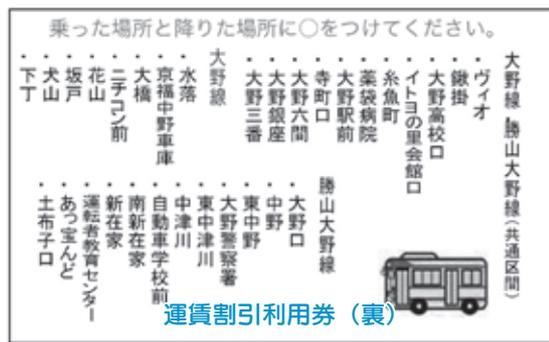
※注 市外への移動は正規の運賃が必要です  
対象者 65歳以上で市内在住の人

### 利用方法

① 割引カードと一緒に配布する広域路線バス市内運賃割引利用券に氏名を記入し、乗車する停留所と降りる停

留所に「○」を付ける

② 広域路線バス市内運賃割引カードを運転手に提示する



③ 運賃割引利用券と100円を料金箱に入れる

④ 都市計画課計画景観係  
☎ 66・1111 内線352

## 超小型電気自動車(コムス)モニター募集

市では、東京大学高齢社会総合研究機構と共同で、高齢者の身近な足として期待される超小型電気自動車「コムス」の実証実験を行います。市民からモニターを募集し、課題を検証します。

内容 コムスに搭載したビデオ



超小型電気自動車コムス

### 条件

モニター期間 1人1週間

① 普通免許を持つ75歳未満の人で、普段から自動車を運転している人

② 事故があつた場合、一切の責任を持てる人

③ 市街地で利用できる人

④ 夜間コムスを保管、充電(100V)できる人

⑤ 運転中の映像データの記録に同意できる人

締切 7月15日(金)  
☎ 66・1111 内線352

## 参加者募集

# 来とっけの市長室へ

～ 中学生の参加をお待ちしています！～

「来とっけの市長室へ」は、市民の皆さんと市長がまちづくりなどについて直接意見を交換する場です。市長とまちづくりについて語ってみませんか。

**期日** 8月25日(木)午後2時～2時40分 **場所** 市長室(市役所2階)

**テーマ** おおの城まつり

**対象** みこし・ダンスパフォーマンスに参加予定の中学生10人程度

**申込方法** 電話かファクス、Eメールで住所、氏名、電話番号を連絡

**締切** 7月29日(金)

**問** 秘書課秘書係(☎66・1111内線222 FAX65・2000)

Eメール hisyo@city.fukui-ono.lg.jp



## 越前おおのブランド発信 県外宣伝活動者を追加募集

**対象者** 市内に在住か市内の事業所に勤務する3人以上で組織する団体や、市内に所在地がある事業所

**対象事業** 越前おおのブランドを全国に発信し、強く印象付けて誘客を図る事業。市の情報などの啓発活動や物産販売活動など、対象者が自ら県外で実施する活動事業のうち、他の補助事業の対象となっていないもの

### 対象経費

- ①旅費 交通費と宿泊費
- ②手数料 出店などに係る負担金や検査手数料、保険料、申請料など
- ③広告費 誘客を促進するための広告宣伝費など

**補助限度額** 補助対象経費の2分の1以内で、上限額は10万円

**提出書類** 事業計画書と収支予算書のほか関係資料。様式はブランド推進室に置いてあります。市ホームページからも入手可能



**応募方法** ブランド推進室へ郵送か持参

**締切** 7月29日(金)午後5時

(必着)

応募のあった事業内容を選択して、採否を決定します。結果は、8月上旬に全ての応募団体などに連絡します。提出された書類は返却しません。

**問** ブランド推進室ブランド推進係

(☎66・1111内線434)

# 農業・農村を元気に

## 補助事業追加募集

応援します。

「元気」「あじっす」

市では、農村集落の活性化や農産物の生産振興を支援します。

### 農業農村活性化 支援モデル事業補助

農村に意欲と活力を取り戻し、営農やコミュニティ活動が活発になる取り組みを行うモデル的な集落などを支援します。

**対象者** 自治会や農家組合、農業生産法人などの組織

**対象経費** 組織が農業や農村を活性化するための自主的な活動に要する経費

**補助金額** 補助対象経費の3分の2以内で、上限額は1組織につき30万円。(組織の形態により補助率、上限額が異なる場合があります)

**補助期間** 3年間継続して補助を受けることができます

締切 8月31日(火)

農業農村振興課農政係  
☎66・11111 内線314

### 農産物加工販売 支援事業補助

市内で生産された農産物の加工に必要な施設・機械の導入への支援や加工品の販売を奨励します。

**対象者** 農産物の加工や販売に取り組み農家や生産者グループ、法人など

**対象**  
①施設・機械 加工施設(室)や冷凍(蔵)庫など  
②加工品 総菜やみそ加工品、米粉パン、漬物など

**補助金・奨励金**  
①施設整備等補助 補助対象経費の2分の1以内で、施設整備は1組織につき200万円が、機械整備は100万円が限度  
②加工品販売奨励 1年目は販売額の10%、2年目は7%、3年目は5%を交付

締切 8月31日(火)

### 里芋生産拡大 支援事業補助

市の特産であるサトイモの栽培に積極的に取り組む農家などを対象に、機械などの導入を支援します。

**対象者** サトイモの生産拡大に取り組み農家やその農家で構成された生産者グループ、法人、集落営農組織で、次の条件を満たすもの

**対象**  
①作付面積が17㍓未満の場合、20㍓以上に拡大  
②作付面積が17㍓以上の場合、1.2倍以上に拡大

**対象経費** 管理機や定植機、畝立機などの機械の購入費が50万円を超えるもの

**補助金額** 補助対象経費の2分の1以内で、1組織につき上限100万円、下限は25万円

締切 8月31日(火)

農業農村振興課生産振興係  
☎66・11111 内線316

## お米の産地がわかります！

7月1日から米トレーサビリティ法により、小売店などで販売される米や米加工品の容器・包装、外食店のメニューなどで、原料米の産地がどこなのか知ることができるようになります。

### ■対象となる品目

#### 【小売店などで販売されるもの】

米(玄米・精米等)、米粉、餅、団子、おにぎり・弁当、米菓、米こうじ、清酒、単式蒸留焼酎、みりんなど

#### 【外食店などで提供されるもの】

米飯類(白飯、すし、チャーハン、オムライス、カレーライス、ドリアなど)

※7月1日以降に生産者が出荷した米から産地情報伝達の義務が生じます。

# 固定資産税を軽減

## 住宅の新築や改修

|      |   |
|------|---|
| 新築住宅 | 長期優良住宅(200年住宅)  |
| 対象家屋 | ○平成21年6月4日から平成24年3月31日までに新築された住宅<br>○長期優良住宅に認定された住宅<br>○延床面積が50平方 $\text{m}$ (戸建て以外の貸家住宅は40平方 $\text{m}$ )以上 280平方 $\text{m}$ 以下の住宅で居宅部分が2分の1以上 |
| 対象工事 | 認定された長期優良住宅建築等に基づく工事  |
| 工事期間 | 平成21年6月4日～平成24年3月31日  |
| 申告期間 | 登記の日から翌年1月31日まで   |
| 軽減額  | 2分の1を翌年度から5年度間に限り軽減(120平方 $\text{m}$ 相当分が限度)<br>※中高層耐火建築物である住宅の場合は、2分の1を翌年度から7年度間に限り軽減  |
| その他  | 新築軽減との重複適用はできません  |

長期優良住宅に認定された住宅の新築や既存住宅をバリアフリーへと改修、省エネルギー対策をした改修を行うと固定資産税が軽減されます。

申告に必要な書類など詳細は問い合わせください。  
 図 税務課資産税係  
 ☎ 66・1111内線427

| 住宅改修 | バリアフリー改修   | 省エネルギー改修  |
|------|--|---|
| 対象者  | ○改修が完了した翌年の1月1日現在で65歳以上<br>○介護保険の要介護・要支援認定者<br>○身体障害者手帳所持者 | —   |
| 対象家屋 | 平成19年1月1日以前に建てられた住宅(賃貸住宅を除く)                               | 平成20年1月1日以前に建てられた住宅(賃貸住宅を除く)                      |
| 対象工事 | 廊下の拡張、階段の勾配緩和、浴室の改良、屋内の段差解消、手すりの設置、床の滑り止め化、ドアの引き戸への取り換え    | 窓の改修(必須工事)、床の断熱、天井の断熱、壁の断熱<br>※改修部位が外気などと接する工事に限る |
| 工事期間 | 平成19年4月1日～平成25年3月31日                                       | 平成20年4月1日～平成25年3月31日                              |
| 申告期間 | 改修工事後の3カ月以内  | 改修工事後の3カ月以内                                       |
| 軽減額  | 3分の1を翌年度に限り軽減(100平方 $\text{m}$ 相当分が限度)                     | 3分の1を翌年度に限り軽減(120平方 $\text{m}$ 相当分が限度)            |
| その他  | 新築軽減や住宅改修軽減が適用されると、この制度の対象とならない場合があります。                    |   |

# ご存じですか 国民年金保険料の 免除(納付猶予制度)

国民年金には経済的理由で保険料を納めることが困難な場合、申請をすることで保険料の納付が免除される制度があります。

本人と配偶者、世帯主の所得が基準以下であることが条件です。

条件を満たしていない場合でも納付が猶予される場合もあります。納付が猶予された場合は、10年以内に追納する必要があります。

今年度の申請期間は7月から平成24年7月までです。早めの申請をお勧めします。

### ○退職などによる特例免除

申請する年度か前年度に退職(失業)の事実があれば、本人の所得が基準額を超えても配偶者と世帯主の所得が基準以下であれば免除が承認されます。

申請には、退職(失業)していることを証明できる雇用保険受給者証や離職票などが必要です。

☎ 市民課年金係  
66・1111内線456

# 7月24日 地上アナログ放送終了 お宅のテレビは大丈夫？

## ◎地デジチューナー支援 7月24日が申込期限

地上テレビ放送がデジタル放送に移行すると、地上デジタル放送対応以外のテレビは、地デジチューナーが無いと、地上テレビ放送が見られなくなります。

総務省の地デジチューナー支援実施センターでは、経済的な理由で、地上デジタル放送がまだ視聴できない世帯について、簡易な地上デジタルチューナーの無償給付などの支援を行っています。

支援の申し込みは、7月24日までです。必要な場合は、早めに申し込んでください。  
対象 地上デジタル放送対応テレビや地デジチューナーが1台も無い世帯で市民税非課税の世帯  
支援内容 地上デジタル放送対応チューナーの配送(自分で設置が必要です)  
申込締切 7月24日回まで  
(消印有効)

## 申込方法

所定の申込書に必要事項を記入し、必要書類を添えて、総務省地デジチューナー支援実施センターに送付

申請書の入手先 総務省地デジチューナー支援実施センターへ送付を依頼するか、市情報広報課で

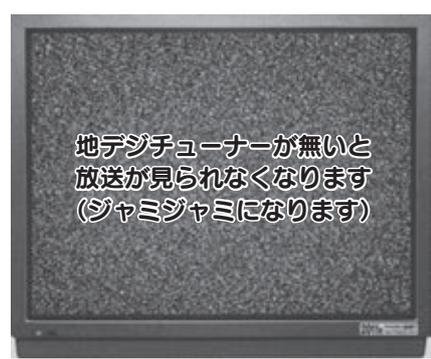
その他 NHKの放送受信料が全額免除の世帯などについては、別途チューナー支援があります。詳しくは、問い合わせください

## ◎地デジの臨時相談

「V-iO」で週4回開催  
デジサポ福井による、地上デジタル放送の臨時相談コーナーが開かれます。

デジサポ福井の職員と地デジ化協力電気店の店員が、受信相談などに応じます。この機会にぜひご利用ください。  
日程 8月26日までの毎週  
場所 ショッピングモール

同・同・同  
場所 ショッピングモール



「V-iO」  
時間 午前10時～午後5時  
総務省地デジチューナー支援実施センター  
0570-023724  
情報広報課情報管理係  
66・1111内線443

## 福井ふるさと百景 パネル展開催中

4月に県が選定・発表した福井ふるさと百景のパネル展を本市で開催中です。  
期間 7月7日回まで  
場所 ショッピングモール



## 県大会に向け早朝訓練中

7月23日日に県消防学校で開催される第60回県消防操法大会に向け、市街地を管轄する市消防団第1分団が早朝訓練中です。

大会では、迅速な行動やチームワーク、操作の確実性などが審査されます。

「団結！」を合言葉に、厳しい訓練の成果を発揮します、温かい声援をお願いします。

消防署 ☎66・0119

## 映画「最後の忠臣蔵」

日本人の心に灯り続け、語り継がれてきた「忠臣蔵」。私たち誰もが知っているこの物語には、まだ続きがあった。「忠義」という名の気高く美しい愛、知られざる真実、そして・・・圧倒的な感動の結末が明かされる。

日本映画界を担う二大演技派俳優、役所広司、佐藤浩市の競演というぜいたくなキャストイングで送る感動の話題作。

出演 役所広司、佐藤浩市、片岡仁左衛門、伊武雅刀、桜庭ななみ ほか

主催 大野市教育委員会  
文化課(文化会館内)  
66・5410

上映日 7月24日回  
時間  
①昼の部 開場午後1時30分、上映2時  
②夜の部 開場午後6時30分、上映7時  
上映時間 133分  
会場 文化会館  
入場料 一般1000円、中学生以下500円、未就学児入場不可(全席自由)  
チケット販売場所 文化会館、各公民館、図書館、教育総務課

## 第3陣 越前おおのとんちゃん祭 ～ ホルモン大野城の戦い!! ～

昨年に引き続き、今年も全国からホルモン自慢のお店が結ステーションに集結します。来場者が食べ比べを行い、箸で投票！日本一の「とんちゃん」を決めます！ホルモン以外にも地元の物産展(うめえもんコーナー)も出店予定。昨年よりもパワーアップします！！

**日時** 7月23日 土 午前11時～午後9時  
24日 日 午前10時～午後4時

**場所** 越前おおの結ステーション

**問** 越前おおの”とんちゃん”を愛でる会  
Eメール info@tonchaaan.com  
ホームページ http://tonchaaan.com/



とんちゃん祭  
イメージキャラクター  
セントン(戦豚)君

## 越前おおのおどり生音頭～演奏参加者募集～

今年で44回目を迎える「おおの城まつり」のメインイベント「越前おおのおどり」を生演奏で盛り上げます。生演奏に参加できる人を募集します。

**期日** 8月15日 月、16日 火

**曲目** 大野音頭、しつちよいな、御前踊り

**締切** 7月15日 金

**その他** 申し込みは個人で、演奏調整や音合わせは、後日連絡します

**問** おおの城まつり実行委員会事務局(大野商工会議所 ☎66・1230)



## 若者の皆さん！六呂師で交流しませんか？

六呂師の大自然の中、“大野”でつながる仲間と交流しませんか。アウトドア料理教室や大人の謎解きウォークラリー、エコキャンドル作り体験など、盛りだくさんの内容でお待ちしています。ぜひ「ろくろし友縁地(ゆうえんち)」にお越しください。

**期日** 9月3日 土 午前10時～4日 日 午前11時30分(1泊2日)

**場所** 県立奥越青少年自然の家

**対象** 市内在住、出身か市内に勤務する20～35歳までの人

**定員** 先着50人(男女各25人)

**参加料** 3,000円(食事、宿泊代込)

**申込方法** 電話、ファクス、Eメールで住所、氏名、電話番号などを連絡してください。申込書を郵送します

ろくろし友縁地  
イメージキャラクター  
ロッキーくん



**締切** 8月19日 金 午後5時

**問** 大野青年連絡会事務局(社会教育課青少年女性係 ☎65・5590 FAX66・2285  
Eメール syakai@city.fukui-ono.lg.jp)

# 雨にも負けず！名水マラソン



5月22日、第47回越前大野名水マラソン・東日本大震災復興支援大会が開催され、3,509人のランナーたちは激しい風雨の中、ゴールを目指して力走しました。

## スタートとゴールは

### 結ステーション

今大会から、発着点が市街地中心部の結ステーションに変更。城下町の雰囲気と田園地帯の風景が楽しめる大野の魅力があふれるコースとなりました。

## 大会を盛り上げた

### 有森裕子さん

前回大会に続き、オリンピックメダリストの有森さんがゲストランナーとして5kmの部に参加。開会式では選手を激励しました。

## 二人で心を込めて

選手宣誓は山口俊也君(下庄小5年)と翔大君(同3年)の兄弟。昨年十月に急病でお父さんが亡くなり、二人は沈み込んでばかりいましたが、天国の父親に元気な子供たち

を見せたいと、お母さんがエントリ。開会式では力強く健闘を誓いました。

大役を終えた2人は、元氣よくそれぞれのレースに出走しました。



## 記録更新は10人

5種目26部門で3,146人が完走し、10人の選手が大会記録を更新しました。

なかでもハーフマラソン一般男子60歳以上の部では、4人もランナーが大会記録を更新するという好成績を収めました。

ほかの部門では、ハーフ一般男子50歳代で1人、10歳一般男子60歳以上で2人、2歳小学4年女子で3人が大会記録を更新しています。



## 観光ウォークも開催

大会関連イベントとして、観光ボランティアガイド大野による七間朝市など市街地中心部の観光地を巡る観光ウォークも開催され、観光客をもてなしました。



## 元気を届けよう

東日本大震災復興支援大会として開催された今大会、スタートゲートには「がんばろう日本」のメッセージが掲げられ、義援金も募りました。ランナーたちも思い思いの応援メッセージを被災地へ送りました。

レース後には有森さんのチャリティーサイン会が行われ、たくさんの方々が賞状や完走証にサインを求めています。



## 名水接待と

### 多くのボランティア

ゴール後の名水接待とかき

水は今大会も人気を集めていました。

スタート地点近くのテントでは、県柔道整復師会奥越支部の会員らがスタート前からランナーの体調管理を支えました。



ほかにも先導員を務めた市自転車競技連盟や救護ボランティア、花によるマラソンコースの彩り、給水・スポンジポイント、名水接待、完走・記録証発行など大会の運営を支える人みんなが主役の名水マラソンでした。

## 特別企画

### 有森さんの

# レベルアップセッション陸上教室

大会前日には、陸上に取り

組む市内の小中学生を対象に有森さんの陸上教室がふれあい公園陸上競技場で開かれました。

しました。

実技指導では、走るときの目線や腕振りの重要性とコツを伝授。最後に全員素足になつて芝生の上でクールダウンし、足の裏で大地を感じるこの大切さを伝えました。

有森さんは、練習での心構えの大切さを説明。実際に訪れた被災地の状況にも触れ、練習できる環境があることを幸福に感じてほしいと話

有森さんは教室終了後も、陸上選手の食事法など多くの質問に答えていました。

